

令和8年度（2026年度）北海道職員（学芸員又は研究職員（産業学（産業資源・物流）） 採用選考募集要項

北海道では、次により学芸員又は研究職員を募集します。

1 職務内容、採用予定数及び採用予定箇所等

北海道博物館に配属され次の業務に従事します。

- (1) 北海道博物館における研究分野
生活文化研究のうち、産業学（産業資源・物流）
- (2) 職務内容

北海道における生産・加工用具や機器等の産業資料及び文献資料等を調査し、北海道の産業を、資源採取から製品化、流通までの一連の過程として捉え、諸産業の歩み、ならびに国民生活の形成等に北海道の産業が果たしてきた役割についての研究を行っていただきます。

あわせて、北海道博物館の職員として、資料の受入れ・整理・保存等の博物館事業の実務を担っていただきます。

また、これらを通して、当館収蔵資料の利活用を図ることや、他分野とも協力して展示会等を企画・実施する等の教育普及活動、道内市町村等と連携した事業にも携わっていただきます。

※ 北海道博物館は、北海道立総合博物館条例（平成26年10月14日条例第91号）に基づく、北海道立総合博物館の一施設で、北海道の自然・歴史・文化の総合博物館です。北海道博物館での職務においては、同じ北海道立総合博物館の施設である「北海道開拓の村」の展示整備等の周辺施設の整備にも携わっていただくことがあります。

- (3) 採用予定数

若干名

- (4) 採用予定箇所

北海道博物館（札幌市厚別区厚別町小野幌53番地2）

※ 北海道博物館の職員、研究、活動内容等については、同館のホームページをご覧ください。

2 受験資格

次に掲げる事項をすべて満たす方

- (1) 昭和61年（1986年）4月2日以降に生まれた方
- (2) 学校教育法による大学（短期大学を除く）又は大学院において、産業学に関する学問分野（主に歴史学（産業史・産業技術史・経済史・流通史・交通史等）、人文地理学、民俗学等）及びその関連領域を専攻し卒業（修了）した方又は令和9年（2027年）3月31日までに卒業（修了）見込みの方
- (3) 地方公務員法第16条各号のいずれの規定にも該当しない方

3 試験の日程等

(1) 第1次試験

ア 試験日 令和8年(2026年)6月21日(日)

イ 試験地 札幌市、東京都

※ 札幌市、東京都いずれかの会場を選んでください。

※ 申込受付後における試験地の変更はできません。

ウ 試験内容

試験区分	内 容
教養試験 (120分)	公務員として必要な一般知識及び知能についての択一式筆記試験 【出題分野】 社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理・資料解釈
専門試験 (120分)	博物館の学芸員・研究職員として必要な専門的知識能力に関する記述式筆記試験 【出題分野】 博物館学に関する基礎的分野、産業史学及びその関連領域に関する専門的分野

(2) 第2次試験

ア 試験日 令和8年(2026年)7月下旬(予定)

イ 試験地 札幌市

ウ 内容

試験区分	内 容
口述試験	第1次試験合格者に対して、人物試験(個別面接)を行います。

※ 試験日、会場は第1次試験合格通知書でお知らせします。

4 合格発表

可否結果については受験者全員に郵送により通知するほか、(2)の掲示場所で確認することができます。

なお、電話及び電子メールによる照会には応じておりません。

(1) 合格発表日

ア 第1次試験合格発表 令和8年(2026年)7月10日(金)

イ 最終合格発表 令和8年(2026年)8月上旬(予定)

※ 通知書が合格発表日から5日経っても到着しない場合は、至急、北海道博物館総務部までお問い合わせください。

(2) 掲示場所

北海道博物館(札幌市厚別区厚別町小野幌53番地2)

なお、北海道博物館のホームページ上でも合格者の受験番号を発表します。

※ 北海道博物館のホームページのアドレス：<https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/>

5 合格者の採用

- (1) 採用は、令和9年(2027年)4月1日を予定しています。ただし、既に学校等を卒業されている方は、令和8年度(2026年度)中に採用となる場合があります。
- (2) 履歴等に虚偽の記載がなされたことなどが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。
- (3) 本選考に合格しても、卒業(修了)見込みの方が卒業(修了)できなかった場合等で就業が難しいと判断された場合には、採用されません。

6 受験手続き

- (1) 次の書類を令和8年(2026年)5月11日(月)【必着】までに北海道博物館総務部あてに郵送又は持参により提出してください。

封筒の表に「北海道職員採用選考申込書等在中(産業学)」と朱書きの上、郵送の場合は必ず簡易書留で送付してください。

ア 北海道職員採用選考申込書

必要事項を記載すること。

イ 受験票返信用封筒

送付先を明記した、110円切手貼付の長形3号の封筒とすること。裏面は記入しないこと。

ウ 最終学歴の卒業(修了)証明書(卒業(修了)見込みの方は卒業(修了)見込み証明書)

最終学歴以外の大学等で、産業学に関する学問分野(主に歴史学(産業史・産業技術史・経済史・流通史・交通史等)、人文地理学、民俗学等)及びその関連領域を専攻していた場合は、その大学等の卒業(修了)証明書も提出すること。

エ 成績証明書等1通

上記ウの卒業(修了)証明書を提出した大学等における成績証明書を提出すること。

オ 主要な研究実績の一覧表1通

- ・ 様式は任意とするが、A4判用紙にまとめること。
- ・ 研究実績の論文等のうち主要なもの5点以内を記載すること。
- ・ 直近の論文等から順次記載すること。
- ・ 発表者、発表年、タイトル、掲載誌、掲載ページ、発行者、査読の有無を記載すること。

※ 未公刊、未発表の論文であっても、提出が確実な論文、掲載・出版が確定している論文・著書等は記載して差し支えない。(卒業論文、修士論文、博士論文など)

カ 最も主要な論文等の要旨1通

オの研究実績のうち、最も主要な論文等1点について、A4判用紙1枚に400字~800字程度でまとめた論文要旨を提出すること。

- (2) 受験票は、令和8年(2026年)6月4日(木)に発送する予定です。6月10日(水)までに受験票が届かないときは、北海道博物館総務部に問い合わせてください。

なお、第1次試験受験の際は、必ず受験票の所定欄に試験日前3か月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身の写真を貼ってください。

7 給与等

「北海道職員の給与に関する条例」等に基づき支給されます。例示すると次のとおりです。

(1) 初任給（令和8年（2026年）4月1日に採用される職員の例です。）

大学4年卒 246,800円

大学院修士課程修了 273,200円

大学院博士課程修了 313,000円

◇ 初任給は、採用前の学歴や経歴等を考慮のうえ、決定されます。

◇ 初任給等は、変更される場合があります。

(2) 昇給

通常の場合、年1回昇給します。

(3) 諸手当

期末・勤勉手当（1年間に給料等の4.65月分）、通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当等の諸手当がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

(4) その他

当館学芸員又は研究職員は、文部科学省（日本学術振興会）科学研究費助成事業に申請することができます。

8 勤務条件等

(1) 勤務時間等

原則として1日7時間45分（8:45～17:30）。休日は、北海道博物館休館日（原則月曜日）、土・日曜日（隔週）及び祝日等（一部勤務日あり）。

(2) 休暇

年次有給休暇（年20日（4月1日採用の場合、採用の年は15日）。残日数は20日を限度として翌年に繰越）、病気休暇、夏季休暇〔5日〕、結婚休暇〔7日〕、配偶者出産休暇、産前休暇、産後休暇、育児休暇、育児参加休暇、子育て支援休暇、忌引休暇、介護休暇等

9 その他

(1) 受験申込後に、本選考を受験しないこととした場合は、必ずその旨ご連絡ください。

(2) 申込書に記載された個人情報は、本選考以外の目的には使用いたしません。

(3) 採用の可否にかかわらず、応募書類は返却いたしません。

(4) 採用予定数の「若干名」とは、1～3名を意味します。

【この選考についてのお問い合わせ・応募先】

郵便番号 004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌 53 番地 2
北海道博物館 総務部（担当：山口、浅野）
電話番号 011-898-0456（直通）

※ 北海道博物館のホームページアドレス

<https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/>